

8月・9月の催し物

紙の博物館 ☎ 893-0886

- 第23回紙とあそぼう作品展
7月20日(日)～8月24日(日)
小・中・高校生から募集した紙を使った立体作品や、手工芸作品を一堂に展示します。
- 世界の紙展
紙の博物館収蔵コレクション
8月1日(金)～8月24日(日)
世界各地から集まった東南アジア、中国、韓国、南米、ヨーロッパ、オセアニアなど素材や漉き方もさまざまな紙を約50種類展示します。
- 吉川染工房の仕事展
8月6日(水)～8月31日(日)
現代の名工吉川登志之の染工房による染織展を開催。土佐凧やフラフ、タペストリー、染物、のれん、タオルなど200点余を展示します。
- 我国古来の創生 びょうぶ展
8月30日(土)～9月17日(水)
表具の伝承は襖、掛軸、衝立、巻物等、ほとんど中国古来の技術が伝わる中、わが国独自の製法も考案し日本独自の文化として伝えら

れて来た屏風を制作したものを展示します。

- 日本の紙展
紙の博物館収蔵コレクション
9月4日(木)～10月5日(日)
日本各地に伝わる手漉き和紙、加工紙、染め紙から現代の紙まで約50種類を産地ごとに展示します。
- 野の花に描く
片山治之作品展
9月6日(土)～9月28日(日)
黒と白のあわいに咲く野の花。墨を塗り重ね、白く塗り残した花のシルエットの葉や茎を薄墨で濃淡をつけていく細かい作業の積み重ねで創作された作品30点を展示します。

ギャラリー・コパ ☎ 893-1200

- 夏の更紗展
8月6日(水)～8月10日(日)
高知市のぎゃらりー更紗の展示会です。ジャワ更紗(チレボン、ソロ)の手描き布で作った、ワンピースやブラウス、ジャケット、パンツ等約200点を展示販売します。

- 第2回いの町こども作品展
8月15日(金)～8月31日(日)
いの町内の、小、中学生が1学期に制作した工作、絵画、書写等の作品を選抜し一堂に展示します。
- 木工、岡村正と茂平窯
9月5日(金)～9月9日(火)
中土佐町久礼の木工家、岡村正と陶芸家、隅田茂平の展示会です。岡村は自然木をいかして作った座卓や椅子、花台など80点を展示します。また、茂平窯は壺や日々の器等、合わせて約300点を展示販売します。
- 第4回京の美 職人の技
9月12日(金)～9月15日(月)
京呉服あすかの展示会です。源氏物語錦織の「故山口伊太郎」の生前の絞図を元に新しく織り上げた袋帯や京手描き友禅の着物や帯、和装小物など、約300点を展示販売します。

紙の博物館・ギャラリーコパに同日に入館すると割引があります。最初に紙の博物館入館ならギャラリーコパ半額50円、コパに入館なら紙の博物館420円になります。

お知らせ

ぐりぐらひろばからのお知らせ

親子が集えるあそびの広場“ぐりぐらひろば”を、いの町総合健康センターで平日開催しています。お気軽にお越しください。ぐりぐらひろばでは、2か月に一度の「ホッとママ講座」や各保育園・幼稚園に向く「てくてくひろば」も行っています。

ホッとママ講座

◆ 陶芸教室 ◆

日時 9月16日(火) 10:00～11:30
場所 いの町総合健康センター内 集会室
講師 土佐正寿窯 竹村 香代先生
定員 15名(申込順)
参加料 1,000円
受付 8月6日(水)～ 定員になり次第締め切ります。
※陶芸制作の間、子どもさんはぐりぐらひろばで託児をします。
※都合により、キャンセルされる方は、前日までにご連絡ください。
※エプロン、手拭きタオルをご持参ください。

てくてくひろば

8月21日(木) 川内保育園
9月11日(木) 枝川保育園
(10:00～11:30)

※各自、現地集合・現地解散となります。
※事前に申し込みが必要です。
申込締切日：8月19日(火) 川内保育園
9月9日(火) 枝川保育園

親子はみがき教室

主催 社会教育課(伊野公民館)

日時 9月2日(火) 10:30～11:30
場所 いの町総合健康センター内
ぐりぐらひろば
講師 歯科衛生士 中村 鶴美
定員 親子20組
持ち物 歯ブラシ・コップ・タオル
申込締切日 8月20日(水)

☆問い合わせ・申込先 ぐりぐらひろば ☎ 892-3151